

## 我社の姿勢

その人が本当に望むこと、心の喜ぶことに従って生きることが、しあわせな人生を送るために大切な事だと感じます。

設立以来、園児の、そして利用者のしあわせ「信、愛、和、誠」を願い、その懸け橋となれるようお手伝いをさせて戴きたいと歩んで参りました。

人々の中のしあわせの概念は、ここ最近大きな変化を見せています。  
お金などの物質的な「目に見える」しあわせを追い求めることから、家族や大切な人と時間を共有すること、体験や経験など「目に見えない」ことにしあわせを感じ、それを大切にした生活を送ることにシフトチェンジをしていると感じます。

しあわせとは、外に向けて求めるものでなく、自分の内側にあります。自分自身と向き合い、自分がこうありたい、こう生きたいという願いに気がつくこと、その願いを叶えるための選択ができること、そしてその選択した人生を自分自身がしあわせを感じながら歩いていくことが、周りの人たちをもしあわせにしてくれるのだと思います。人それぞれ、求めるしあわせは違いますが、その違いを受入れ、多様性を認めあえる心を持っていたいと思います。

ここに集ってくれるすべての人がしあわせを実感して過ごす場を創ること、それが私たちの法人の目指す「しあわせ」の在り方だと考えます。

これは、従業員にとっても、利用者にとっても、  
本当に「し」信 あ「愛」 わ「和」 せ「誠」なことだと思っております。  
今後も、そのしあわせな場の創造に向けて、誠心誠意向き合って参ります。

社会福祉法人      青空  
理事長      大谷 貴美子